

城端線・氷見線 L R T 化検討会の検討結果

令和5年3月30日

城端線・氷見線 LRT 化検討会

○検討結果

これまでの検討を踏まえ、「新型鉄道車両」の導入を目指す。

○実現に向けた今後の取組み

新型鉄道車両の導入について、ローカル鉄道の持続性と利便性の向上に向けた国の新たな支援制度の活用も視野に入れ、運行本数の増加、交通系 IC カードの導入、両線の直通化などの利便性・快適性の向上策等とともに検討する。あわせて、関係者間の役割分担・責任分担についても検討する。

このため、城端線・氷見線 LRT 化検討会を発展的に解消し、県、沿線4市、JR 西日本を中心に、国の支援制度に沿った新たな検討組織を設置することとする。